



## 平成26年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月26日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社ヤガミ  
コード番号 7488 URL <http://www.yagami-inc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長  
四半期報告書提出予定日 平成25年11月29日

(氏名) 小林 啓介  
(氏名) 長谷川 和久  
配当支払開始予定日

TEL 052-951-9251  
平成26年1月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年4月期第2四半期の連結業績(平成25年4月21日～平成25年10月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年4月期第2四半期	3,631	6.9	404	21.4	417	22.1	233	6.4
25年4月期第2四半期	3,395	△0.6	333	8.3	341	△0.0	219	12.6

(注) 包括利益 26年4月期第2四半期 244百万円 (8.6%) 25年4月期第2四半期 225百万円 (13.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年4月期第2四半期	41.17	—
25年4月期第2四半期	35.20	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年4月期第2四半期	11,191	7,884	68.1	1,342.96
25年4月期	10,728	7,679	69.2	1,307.92

(参考) 自己資本 26年4月期第2四半期 7,624百万円 25年4月期 7,426百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年4月期	—	7.00	—	7.00	14.00
26年4月期	—	6.00	—	—	—
26年4月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年4月期の連結業績予想(平成25年4月21日～平成26年4月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	10.1	935	26.9	940	24.8	520	2.9	91.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年4月期2Q	6,801,760 株	25年4月期	6,801,760 株
26年4月期2Q	1,124,001 株	25年4月期	1,123,973 株
26年4月期2Q	5,677,769 株	25年4月期2Q	6,244,787 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済対策及び金融緩和の効果により、円安、株高が進み、企業業績にも回復傾向が見られ、景気がゆるやかに回復してまいりましたが、米国を除く海外経済の下振れ懸念は依然として払拭されず、先行きはなお不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、国・自治体による学校校舎耐震化や改修工事に加え、学校向け理科教育設備整備のための大型の予算執行が始まり、理科学機器設備の販売に注力しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高36億31百万円（前年同期比6.9%増）、営業利益4億4百万円（同21.4%増）、経常利益4億17百万円（同22.1%増）、四半期純利益2億33百万円（同6.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 理科学機器設備

大型の理科教育設備整備予算の執行が始まり、理科実験用機械器具の需要が大幅に増加した他、学校校舎耐震化や改修工事に伴う実習台・収納戸棚類の販売が好調を維持しました。またアジア地域に対する滅菌器の販売も堅調に推移し、売上高は24億45百万円（前年同期比27.2%増）、セグメント利益は2億57百万円（同112.1%増）となりました。

#### 保健医科機器

民間市場を中心にAEDなど救急資機材の需要が低調であったことと、成約の先送りの継続により、売上高は7億33百万円（同13.5%減）、セグメント利益は1億22百万円（同18.0%減）となりました。

#### 産業用機器

国内エレクトロニクス業界においては一部に復調の動きがあったものの市況は依然として厳しく、前期の大口案件が当四半期では発生しなかったことも加わり、保温・加熱用テープヒーター並びに環境試験装置の売上が低調に推移しました。国外においても環境試験装置の大口案件が低迷し、売上高は4億52百万円（同27.7%減）、セグメント利益は39百万円（同44.7%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は111億91百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億63百万円増加しました。これは主に、有価証券が満期償還により17億71百万円減少する一方、現金及び預金が21億67百万円増加したことと、商品及び製品が2億18百万円増加したこと等によるものであります。負債は33億6百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億58百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金が1億72百万円、未払法人税等が1億43百万円増加したこと等によるものであります。純資産は前連結会計年度末に比べて2億5百万円増加し78億84百万円となり、自己資本比率は68.1%となりました。

また当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ2億67百万円増加し、25億4百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、4億58百万円(前年同四半期は87百万円の使用)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益4億18百万円、仕入債務の増加額1億58百万円があった一方、たな卸資産の増加による支出2億33百万円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、1億41百万円(前年同四半期は8億38百万円の獲得)となりました。これは主に有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入が取得による支出を17億78百万円上回った一方、定期預金が19億円純増したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、49百万円(前年同四半期は47百万円の使用)となりました。これは主に、社債の償還による支出10百万円、配当金の支払額39百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月期の業績予想につきましては、平成25年5月24日に公表した業績予想に変更ございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年4月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年10月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,547,944	4,715,707
受取手形及び売掛金	2,190,361	2,132,540
有価証券	2,118,253	346,474
商品及び製品	783,286	1,001,514
仕掛品	73,942	104,031
原材料及び貯蔵品	270,627	255,855
繰延税金資産	92,563	80,879
その他	134,218	77,674
貸倒引当金	△4,945	△4,199
流動資産合計	8,206,252	8,710,478
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	440,392	425,626
土地	1,346,573	1,346,573
その他(純額)	54,799	53,052
有形固定資産合計	1,841,765	1,825,252
無形固定資産		
ソフトウェア	87,271	73,254
ソフトウェア仮勘定	420	—
その他	4,492	4,492
無形固定資産合計	92,183	77,746
投資その他の資産		
投資有価証券	240,975	242,745
繰延税金資産	153,373	138,559
その他	199,248	201,949
貸倒引当金	△5,602	△5,423
投資その他の資産合計	587,995	577,830
固定資産合計	2,521,944	2,480,829
資産合計	10,728,196	11,191,307

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年4月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年10月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,576,410	1,749,175
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払金	134,220	83,476
未払法人税等	21,791	164,979
賞与引当金	161,265	130,880
その他	140,097	156,626
流動負債合計	2,043,785	2,285,138
固定負債		
繰延税金負債	115,355	112,307
退職給付引当金	260,894	265,048
役員退職慰労引当金	322,064	332,770
その他	306,704	311,544
固定負債合計	1,005,019	1,021,672
負債合計	3,048,804	3,306,810
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	787,299	787,299
資本剰余金	676,811	676,811
利益剰余金	6,590,546	6,784,581
自己株式	△658,117	△658,136
株主資本合計	7,396,539	7,590,556
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,546	34,425
その他の包括利益累計額合計	29,546	34,425
少数株主持分	253,305	259,515
純資産合計	7,679,391	7,884,497
負債純資産合計	10,728,196	11,191,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月21日 至平成24年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月21日 至平成25年10月20日)
売上高	3,395,871	3,631,640
売上原価	2,067,412	2,199,731
売上総利益	1,328,458	1,431,909
販売費及び一般管理費	994,974	1,026,932
営業利益	333,484	404,976
営業外収益		
受取利息	1,168	1,888
有価証券利息	3,708	1,630
受取配当金	2,500	1,840
不動産賃貸料	6,611	120
その他	3,912	8,023
営業外収益合計	17,900	13,502
営業外費用		
支払利息	188	209
社債利息	78	12
不動産賃貸費用	7,348	—
その他	1,990	793
営業外費用合計	9,606	1,015
経常利益	341,778	417,463
特別利益		
投資有価証券売却益	100	—
固定資産売却益	—	1,097
特別利益合計	100	1,097
特別損失		
固定資産売却損	147,294	—
固定資産除却損	1,009	388
特別損失合計	148,303	388
税金等調整前四半期純利益	193,574	418,172
法人税、住民税及び事業税	16,970	157,621
法人税等調整額	△53,511	20,561
法人税等合計	△36,540	178,183
少数株主損益調整前四半期純利益	230,114	239,989
少数株主利益	10,296	6,209
四半期純利益	219,818	233,779

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月21日 至平成24年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月21日 至平成25年10月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	230,114	239,989
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,644	4,878
その他の包括利益合計	△4,644	4,878
四半期包括利益	225,470	244,867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	215,174	238,658
少数株主に係る四半期包括利益	10,296	6,209

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月21日 至平成24年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月21日 至平成25年10月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	193,574	418,172
減価償却費	57,099	49,538
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△10,852	4,154
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,714	10,706
賞与引当金の増減額(△は減少)	△80,415	△30,384
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,375	△924
受取利息及び受取配当金	△7,377	△5,359
支払利息	267	222
有形固定資産売却損益(△は益)	147,294	—
有形固定資産除却損	1,009	388
投資有価証券評価損益(△は益)	△100	—
売上債権の増減額(△は増加)	194,638	93,174
たな卸資産の増減額(△は増加)	△146,758	△233,544
仕入債務の増減額(△は減少)	△85,119	158,302
その他	△80,829	△81,780
小計	188,521	382,665
利息及び配当金の受取額	7,600	4,871
利息の支払額	△142	△85
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△283,062	71,396
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△87,083</b>	<b>458,847</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△101,000	△2,101,000
定期預金の払戻による収入	101,000	201,000
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△2,041,364	△473,068
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	2,162,108	2,251,223
有形固定資産の取得による支出	△10,946	△10,991
有形固定資産の売却による収入	750,336	—
無形固定資産の取得による支出	△8,406	△5,669
長期貸付金の回収による収入	1,000	—
保険積立金の積立による支出	△3,430	△3,430
その他	△10,721	616
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>838,576</b>	<b>△141,321</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
自己株式の取得による支出	—	△18
配当金の支払額	△37,463	△39,752
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△47,463</b>	<b>△49,770</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	67	7
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	704,097	267,763
現金及び現金同等物の期首残高	1,260,826	2,236,944
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,964,923	2,504,707

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月21日 至 平成24年10月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	理科学 機器設備	保健医科機器	産業用機器	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	1,922,175	848,704	624,991	3,395,871	—	3,395,871
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,922,175	848,704	624,991	3,395,871	—	3,395,871
セグメント利益	121,461	149,051	71,826	342,339	△561	341,778

(注) 1 セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しないものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月21日 至 平成25年10月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	理科学 機器設備	保健医科機器	産業用機器	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	2,445,640	733,925	452,074	3,631,640	—	3,631,640
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,445,640	733,925	452,074	3,631,640	—	3,631,640
セグメント利益	257,658	122,245	39,698	419,603	△2,140	417,463

(注) 1 セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しないものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。